

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ウ 持続可能で質の高い離島観光の振興	施策	①着地型観光プログラム等の定着
		施策の小項目名	○離島の魅力ある資源を生かした観光プログラムの創出
主な取組	離島の魅力ある資源を活かした観光コンテンツの開発	対応する成果指標	離島地域（宮古圏域、八重山圏域、久米島圏域）の一人当たり観光消費額
施策の方向	・ 離島観光の国際化や多様化する観光ニーズに対応するため、国内外における離島の認知度向上、新たな旅行市場の開拓、離島の魅力ある資源を生かした観光プログラムの創出に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
民間事業者の実施する沖縄のソフトパワー(歴史、自然、文化等)を活用した観光コンテンツ開発を支援することにより、観光消費額の向上や滞在日数の延伸等、沖縄の抱える観光課題解決を図る。	県	離島の資源を生かした観光コンテンツ開発への支援		
		支援件数(累計)		
		1件	1件(2件)	1件(3件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】	関連URL	—	

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄観光コンテンツ開発支援事業			予算事業名	沖縄観光コンテンツ開発支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	補助	40,626	105,607	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	補助	100,037
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
沖縄のソフトパワー（歴史、自然、文化等）を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う事業者15件を支援した。				沖縄のソフトパワー（歴史、自然、文化等）を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う事業者10件を支援する。		

活動指標名	支援件数（累計）		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	2件	0件	1件	0.0%	大幅遅れ	沖縄のソフトパワー（歴史、自然、文化等）を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う民間企業等の自主的な取り組みを支援した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

離島を活用した観光コンテンツ開発の申請がなかったことにより大幅遅れとなっている。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
—	離島の観光事業者等も多く登録している沖縄コンベンションビューローの賛助会員に対し、本事業の周知を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	事業者より離島を活用した観光コンテンツ開発の申請がなかったことから、本事業における支援の内容について、広く周知を図る必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善 (合理化・効率化)	補助事業を公募する段階で、「離島の魅力ある資源を生かした観光コンテンツの創出」を事例として挙げ、申請を促す。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ウ 持続可能で質の高い離島観光の振興	施策	①着地型観光プログラム等の定着
		施策の小項目名	○離島観光の促進による滞在日数の延伸や観光消費額の向上
主な取組	離島観光活性化促進事業 (国内線チャーター便支援)	対応する成果指標	離島地域 (宮古圏域、八重山圏域、久米島圏域) の一人当たり観光消費額
施策の方向	・観光客の滞在日数や一人当たり消費額の増加に向けて、島のそれぞれの個性や魅力を生かした滞在型観光に加え、都市部にはない静寂さや美しい星空を示す‘ダークスカイ’など、離島・過疎地域ならではの資源を有効活用した体験型観光の強化に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
県外空港から県内離島空港に到着するチャーター便を利用する旅行会社等に対して支援を実施する。	県	国内線チャーター便支援		
		チャーター便支援便数(累計)		
		20便	20便(40便)	20便(60便)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	離島観光活性化促進事業			予算事業名	離島観光活性化促進事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	132,813	122,637	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	117,431
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
県外空港から県内離島空港に到着するチャーター便を利用する旅行会社等に対して支援を実施した。				県外空港から県内離島空港に到着するチャーター便を利用する旅行会社等に対して支援を実施する。		

活動指標名	チャーター便支援便数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		1便	7便	10便	20便	50.0%	大幅遅れ

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

R4年度は年度当初15件の申請があり、上限額に達したため受付を終了していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、集客が見込めないまたは催行中止等の理由により、5件が辞退となったため、支援件数は10件となった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
離島空港への定期便就航促進に向け、チャーター便就航支援の周知に加え、離島独自のきめ細かなプロモーション等の拡大により観光需要の創出を図る。	R4年度は年度当初15件の申請があり、上限額に達したため受付を終了していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、集客が見込めないまたは催行中止等の理由により、5件が辞退となったため、支援件数は10件となった。 次年度についても、定期便化・プログラムチャーター化に繋げるため、航空会社や旅行会社へのセールス活動等を継続していく。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	当初15件の申請があり、上限額に達したため受付を終了していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、5件が辞退となったため、今後は再公募等を含めた検討を図る必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	定期便化・プログラムチャーター化に繋げるため、航空会社や旅行会社へのセールス活動等を継続していく。 また、各離島地域や関係機関等と連携し、本事業のさらなる周知を実施する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ウ 持続可能で質の高い離島観光の振興	施策	①着地型観光プログラム等の定着
		施策の小項目名	○離島観光の促進による滞在日数の延伸や観光消費額の向上
主な取組	離島観光活性化促進事業（各種プロモーションの実施）	対応する成果指標	離島地域（宮古圏域、八重山圏域、久米島圏域）の一人当たり観光消費額
施策の方向	・観光客の滞在日数や一人当たり消費額の増加に向けて、島のそれぞれの個性や魅力を生かした滞在型観光に加え、都市部にはない静寂さや美しい星空を示す‘ダークスカイ’など、離島・過疎地域ならではの資源を有効活用した体験型観光の強化に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
離島の認知度を向上させ、離島への観光客誘客を図るため、航空会社連携プロモーションや県外での旅行博への出展、メディアを活用したプロモーションを実施する。	県	各種プロモーションの実施		
		沖縄離島専門の観光情報サイト「リトハク」のPV数(累計)		
		700,000PV	730,000PV(1,430,000PV)	760,000PV(2,190,000PV)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】	関連URL	—	

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	離島観光活性化促進事業			予算事業名	離島観光活性化促進事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	132,813	122,637	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	117,431
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
航空会社連携プロモーションや県外での旅行博への出展、メディア等を活用したプロモーションを実施した。				航空会社連携プロモーションや県外での旅行博への出展、メディア等を活用したプロモーションを実施する。		

活動指標名	沖縄離島専門の観光情報サイト「リトハク」のPV数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		-PV	-PV	365,377PV	700,000PV	52.2%	大幅遅れ

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

航空会社連携プロモーションや県外での旅行博への出展、メディア等を活用したプロモーションを実施したが、PV数に関しては、広告掲載した期間以外のWebへの流入が減少したため、目標値を達成出来なかった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
感染防止対策等への取組のPRを強化するとともに、マスメディア等を活用した積極的な誘客プロモーションを戦略的に実施するほか、航空会社との連携プロモーションの強化により、県外から離島への直行便及び乗り継ぎ便のプロモーション活動を重点的に実施し、離島観光の需要回復を図る。	航空会社連携プロモーションについては、4キャリア(ANA、JTA、SKYマーク、peac)で実施。各Web媒体による離島旅行ページへの誘導や、旅行需要を喚起する特設ページへ遷移させる広告配信等を実施し、送客数増に向けたプロモーションを行った。 また、Webサイトのリニューアルや新規コンテンツの追加を実施。さらに、Instagramによる広告配信やイベントへの出店等各種プロモーションを行い、本島15周辺離島それぞれの特色に合わせたプロモーションを実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	各種プロモーションを実施しているが、本島周辺15離島のさらなる認知度向上を図ることが必要である。	⑤ 情報発信等の強化・改善	各離島ごとの特色を生かせるよう、テーマ性をもった事業展開を行い、各離島の限りある資源を活用した高付加価値コンテンツの掘り起こしや受入体制状況に配慮した誘客プロモーションを展開する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ウ 持続可能で質の高い離島観光の振興	施策	①着地型観光プログラム等の定着
		施策の小項目名	○離島観光の促進による滞在日数の延伸や観光消費額の向上
主な取組	離島観光活性化促進事業（主要離島観光協会によるプロモーションの実施）	対応する成果指標	離島地域（宮古圏域、八重山圏域、久米島圏域）の一人当たり観光消費額
施策の方向	・観光客の滞在日数や一人当たり消費額の増加に向けて、島のそれぞれの個性や魅力を生かした滞在型観光に加え、都市部にはない静寂さや美しい星空を示す‘ダークスカイ’など、離島・過疎地域ならではの資源を有効活用した体験型観光の強化に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
八重山、宮古、久米島観光協会等が主体となった、地域プロモーションを実施する。	県	主要離島観光協会によるプロモーションの実施		
		プロモーション実施数(累計)		
		宮古5件、八重山5件、久米島5件	宮古5件(10件)、八重山5件(10件)、久米島5件(10件)	宮古5件(15件)、八重山5件(15件)、久米島5件(15件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】	関連URL	—	

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	離島観光活性化促進事業			予算事業名	離島観光活性化促進事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	132,813	122,637	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	117,431
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
各圏域ごとに、展示会への出展及びメディアやSNS等を活用した各種プロモーションを実施した。				各圏域ごとに、展示会への出展及びメディアやSNS等を活用した各種プロモーションを実施する。		

活動指標名	プロモーション実施数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	-件	-件	18件	宮古5件	100.0%	順調	各圏域ごとに、展示会への出展及びメディアやSNS等を活用した各種プロモーションを実施。メディアプロモーションや展示会への出展等を積極的に行った。
活動指標名	プロモーション実施数 (累計)		R4年度				
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	-件	-件	14件	八重山5件	100.0%		
活動指標名	プロモーション実施数 (累計)		R4年度				
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	-件	-件	6件	久米島5件	100.0%		

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
各圏域ごとに、メディアプロモーションや展示会への出展等を積極的に行ったため、目標値を達成した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
-	各圏域ごとに、県外展示会への出展と合わせ、メディアやSNS等を活用した各種プロモーション及び海外向けプロモーションを実施し、誘客促進を図った。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	各地域の特色あるコンテンツの掘り起こしや各関係機関との連携を図る必要がある。また、インバウンド需要が回復する中、多言語対応等の受入体制の整備についても検討する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	各圏域ごとの課題や解決策について共有を行いながら、関係機関等と連携し、高付加価値コンテンツの掘り起こしや各離島の受入体制状況に配慮した誘客プロモーションについて検討を行う。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ウ	持続可能で質の高い離島観光の振興	施策	②環境に配慮した持続可能な観光の推進
			施策の小項目名	○観光地マネジメントの促進
主な取組	離島市町村における観光地マネジメントの促進		対応する成果指標	離島の持続可能な観光を推進するための取組が行われていると感じた観光客の割合
施策の方向	・地域社会や地域経済、自然環境に配慮した持続可能な観光を推進するため、各離島の状況に応じ、環境容量等を念頭においた観光地マネジメントを促進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
持続可能な観光を推進するため、離島地域における観光地マネジメント促進に資する情報提供や支援等の実施する。	県,市町村,観光協会等	持続可能な観光を推進するための市町村における観光地マネジメント促進に資する情報提供や支援等		
		離島市町村支援(情報提供、セミナー等)の件数(累計)		
		4件	4件(8件)	4件(12件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	地域観光支援事業			予算事業名	地域観光支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	直接実施	528	2,027	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	直接実施	2,411
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
離島地域の観光振興を図るため、離島観光振興会議での各市町村との意見交換や、持続可能な観光地マネジメントに関するセミナーを開催した。				離島振興会議での意見交換、観光地マネジメントに関するセミナー開催で、観光振興の方向性や課題の共有を行う。		

活動指標名	離島市町村支援（情報提供、セミナー等）の件数（累計）		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	—	—	5件	4件	100.0%	順調	離島振興会議や持続可能な観光地マネジメントに関するセミナーを開催し、離島地域との意見交換会を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

離島振興会議や持続可能な観光地マネジメントについてのセミナーを開催し（計5回）、離島地域における観光地マネジメントに寄与した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
—	離島振興会議開催にあたり、市町村への事前アンケート結果を基に持続可能な観光地マネジメントに関するセミナーを開催した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	地域ごとに抱えている課題が異なっているため、それぞれの地域に即した観光地づくりが求められている。	② 連携の強化・改善	似た地域課題を持つ離島市町村間での課題共有や意見交換を通じて、課題解決の支援を行う必要がある。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ウ 持続可能で質の高い離島観光の振興	施策	②環境に配慮した持続可能な観光の推進
		施策の小項目名	○レスポンスブル・ツーリズムの推進
主な取組	住民生活や自然環境への配慮等に関する周知啓発	対応する成果指標	離島の持続可能な観光を推進するための取組が行われていると感じた観光客の割合
施策の方向	・離島地域の自然・生態系、景観・風景、独自の伝統芸能・祭祀、生活文化等が尊重され、それらの価値が旅行者・観光客と共有されるよう、ルールや文化の違い等について観光客に周知するなど、レスポンスブル・ツーリズムの推進に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
レスポンスブルツーリズムに関する情報発信を行う。	県,市町村,民間事業者	観光情報サイトでのレスポンスブルツーリズムに資する情報発信の実施		
		観光情報サイトのレスポンスブルツーリズムに関する記事のPV数(累計)		
		10,000PV	10,000PV(20,000PV)	10,000PV(30,000PV)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】	関連URL	—	

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	マリンレジャー魅力向上促進事業			予算事業名	マリンレジャー魅力向上促進事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託		7,742	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	7,337
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
環境の保全を行いながら観光を楽しむといったレスポンスブルツーリズム概念のプロモーションを行った。				沖縄のマリンレジャーに関する課題や観光客のニーズ等に関して整理を行うとともに、レスポンスブルツーリズムを観光客向けにプロモーションを行う。		

活動指標名	観光情報サイトのレスポンスブルツーリズムに関する記事のPV数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	-PV	-PV	13,297PV	10,000PV	100.0%	順調	マリンレジャー事業者へ海の安全対策と環境保全を目的としたレスポンスブルツーリズムの概念をセミナーで周知啓発した。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
観光客がレスポンスブルツールズへの参画に繋がる内容を観光客が利用しやすい場所と閲覧が多いサイトにてプロモーションを実施した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
観光客へレスポンスブルツールズに参画できるプロモーション手法を綿密に検証する必要があった。	WEBサイト用のランディングページを作成し、観光客が閲覧しやすい観光情報サイトとの連携を図った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	海域におけるルールの策定や環境を保全しながら観光促進するレスポンスブルツールズ概念が普及されていないことから、他の実施主体や団体と連携しながら取り組む必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	海域毎におけるルールの策定やレスポンスブルツールズ概念が普及できるように事業者及び観光客へ効果的に周知啓発を行う。